

川崎市南部初の私大開学

「経済界担う人材を育成」

深堀理事長インタビュ

「外語ビジネス専門学
校」を運営する学校法人
深堀学園が「グローバル
Biz専門職大学」を京

急川崎駅前に来春開学す
る。深堀和子理事長はこ
のほど、本紙のインタ
ビューに応じ「現在、専
門学校で展開する様々な
学科を一つに融合し、よ

り専門性を追求した学び
の場」となることを強調
する。

■ ■ ■
深堀氏は市民にまず伝
えたい点として「川崎市
南部では初の私立大学」
であることを挙げる。ま
た、外語ビジネス専門学
校専門学校については2

年制コースを存続させる
とも語った。

同専門職大学では、経
営で最も大切な3つの
I、すなわちインスピ
レーション（INSPI
RATION）、イマジ
ネーション（IMAGI
NATION）、イノ
ベーション（INNOV



深堀和子理事長

慶應義塾大学卒。外語ビジネス専
門学校校長、独逸機械貿易㈱取締役、
全国専門学校日本語教育協会会長、
川崎商工会議所顧問、川崎市生涯学
習財団理事などを務める。

ATION)の養成に注
力。流通・貿易業界やI
T業界でリーダーシップ
を発揮できる人材の輩出
を目指す。深堀氏は「成
功する企業は、あきらめ
ない気持ちを持ち続けて
取り組み、打開策を見つ
けている」と指摘。そん
な粘り強さを持ち合わせ
た人材に育て上げていき
たいとも語る。「だから
こそ、情熱のある学生に
入学してもらいたい」と
いう。

授業の4分の1以上が
実習や実技に充てられ
「理論と実践が学べる」
のが特徴。教員について
は、グローバル企業の第
一線で活躍し、経済、経
営理論を兼ね備えた教員
を揃えたと胸を張る。

深堀理事長によると、
現在、学校見学などの個
別相談にも応じている。